

安全・安心な市民生活を応援 八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



7億円当選!? 心当たりのないメールは無視

家族など周囲の人は、高齢者にならなれた様子がないか日ごろから気を配りましょう。お困りの際は、消費生活センターにご相談ください。

★相談事例

スマホのSMS（ショートメッセージサービス）に「7億円当選した」という通知が届いた。受領するための手続きだと言われ、さまざまな名目の費用を請求され、これまでに電子マネーで150万円ほど支払ったが、いつまで経っても当選金が振り込まれない。「コンビニの端末機で購入した電子マネーの払込票が残っている」と言われていたので、すべて捨ててしまった。姉から借金もした。お金を取り返したい。

消費生活センターからお願い

相談室内では、引き続きマスクの着用にご協力をお願いします。

消費生活センター

☎443・9299
月曜～金曜日（祝日を除く）
午前9時～正午・
午後1時～4時

商工観光課

☎443・1405

＜相談員のアドバイス＞

申し込みをしていないのに宝くじや懸賞などに当選することはありません。大金が当選したというメールやSMSがきてもうのみにせず、すぐに削除し、相手には絶対に連絡しないようにしましょう。「当選金を受け取るため」などと言って、事前にお金を請求されたら詐欺です。後で元が取れると思わず、絶対ににお金は支払わないでください。もし、支払ってしまったとしても取り戻せることは、ほと



まちのわだい

八街北中学校と実住小学校で 濰坊（いぼう）市の児童とのオンライン国際交流

八街北中学校と実住小学校は、千葉県八街日中友好協会を通じて、友好協力関係を築くための覚書を締結している中華人民共和国山東省濰坊市の実験小学校の児童と、オンラインによる国際交流会を行いました。

八街北中学校からは1年生による中学校生活や今流行しているものの紹介、合唱の披露を、実住小学校からは6年生による実住小学校の紹介や運動会での表現活動の様子、合唱の披露などがありました。

また、実験小学校からは5年生による中国の伝統的な舞踊や楽器の演奏からヒップホップダンスまで多様な発表などがあり、互いの文化や伝統について理解を深める機会となりました。



八街北中学校の様子



実住小学校の様子

八街中学校でインドネシア学校の 生徒との交流が行われました



歓迎セレモニーの様子



ユスリ教育文化担当官とアリ校長が
北村市長に表敬訪問

八街中学校は、八街市国際交流協会を通じて、インドネシア共和国のSMPN 2チアンジュール校より教育交流として来日した中学生の歓迎セレモニーを3月15日(水)に行いました。

八街中学校からは、1・2年生による合唱の披露を、インドネシアの生徒からは伝統的な民族踊りや日本語での歌唱の発表などがあり、互いの伝統や文化の紹介が行われました。

生徒会長の鈴木希蕾さんは「不安もありましたが素敵なダンスや演奏、歌を披露していただき、とても楽しい時間でした。」と話していました。

また、駐日インドネシア共和国大使館のユスリ教育文化担当官と東京インドネシア学校のアリ校長が同校を訪れ、歓迎セレモニーの様子を視察されました。歓迎セレモニーに先立ち、両氏は北村市長を表敬訪問され、更なる国際交流について懇談されました。